

令和3年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

No.107

| | | | | | | |
|---|---|---|-------------|----------|-----------|---------|
| 施設名称 | | 上田市天下山マレットゴルフ場 | | | | |
| 指定管理者名 | | 公益社団法人 上田地域シルバー人材センター | 料金制導入区分 | 利用料金 | | |
| 指定管理期間 | | 平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間) | | | | |
| 施設所管課 | | 教育委員会 | 丸子地域教育事務所 | | | |
| 設置目的 | | 住民の体位の向上と文化の振興に寄与するため | | | | |
| 指定管理者が行う業務内容 | | 体育施設の利用許可に関する業務 体育施設の施設、設備等の維持管理に関する業務 | | | | |
| 管理業務の状況 | 作業項目 | 作業内容 | | 回数 | 実施日 | 実施状況 |
| | 施設清掃 | 施設内の清掃 | | 毎日 | | 管理棟の清掃 |
| | 施設整備 | コース内の芝刈り等 | | 週1回以上 | | 芝刈・集草 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 職員の配置状況 | 役職等(職務内容) | | | | 計画 | 実績 |
| | 統括責任者 | | | | 1 人 | 1 人 |
| | 施設管理担当 | | | | 1 人 | 1 人 |
| | 受付担当 | | | | 1 人 | 1 人 |
| 施設の利用状況 | 利用区分等 | 設定目標値 | R3年度実績 | 達成率 | R2年度実績 | 前年度比 |
| | 利用者数 | 18,000 人 | 13,063 人 | 72.6 % | 12,507 人 | 104.4 % |
| | | 人 | 人 | % | 人 | % |
| | | 人 | 人 | % | 人 | % |
| | | 人 | 人 | % | 人 | % |
| | 開館日数 | 245 日 | 延べ利用者数 (R3) | 13,063 人 | 一日あたり利用者数 | 53 人 |
| | (施設所管課による評価) | | | | | |
| | コロナ禍の中、目標到達はできなかったが、大幅に入場者が減ったR2よりは増加した愛好家の高齢化やレジャーの多様化によりマレットゴルフ人口は減少傾向にあるため、今後、継続的に利用促進策を講じていく必要がある | | | | | |
| 自主事業の状況 | 事業・イベント名(内容) | | | 開催日時 | 参加者数 | |
| | 月例会 | | | 毎月 | 478 | |
| | オープン大会 | | | 4月 | 65 | |
| | 会長杯 | | | 5月 | 62 | |
| | 霜月杯 | | | 11月 | 59 | |
| | 天下山杯 | | | 6月 | 54 | |
| (施設所管課による評価) | | | | | | |
| 施設を利用する機会を設けることで継続的な利用につながっている側面はあるが、新たな利用者へのPRに関しては今後の課題と考えている | | | | | | |

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

| | | 項目 | 令和元年度 決算額 | 令和2年度 決算額 | 令和3年度 予算額 | 令和3年度 決算額 | 備考 |
|--------------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----|
| 指定 管理者 | 指定 管理 業務 | 収入 | | | | | |
| | | 事業収入 | 2,819,350 | 2,271,000 | 2,555,000 | 2,458,800 | |
| | | 指定管理料 | 5,400,000 | 5,960,000 | 5,964,000 | 5,964,000 | |
| | | 指定管理者支援事業交付金 | | 227,000 | 0 | 0 | |
| | | 雑収入 | 24,509 | 67,402 | 34,000 | 41,820 | |
| | | 計 | 8,243,859 | 8,525,402 | 8,553,000 | 8,464,620 | |
| | | 支出 | | | | | |
| | 人件費 | 5,396,892 | 5,895,403 | 6,317,000 | 5,519,212 | | |
| | 事務費 | 1,272,594 | 412,966 | 792,000 | 467,247 | | |
| | 管理費 | 1,478,800 | 2,245,837 | 1,444,000 | 2,436,895 | | |
| | 計 | 8,148,286 | 8,554,206 | 8,553,000 | 8,423,354 | | |
| | 差引 | 95,573 | △ 28,804 | 0 | 41,266 | | |
| 自主 事業 | 収入 | | | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 支出 | | | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 差引 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 市 | 歳入 | | | | | | |
| | 国庫支出金 | | 227,000 | | | | |
| | 計 | 0 | 227,000 | 0 | 0 | | |
| | 歳出 | | | | | | |
| | 指定管理料 | 5,400,000 | 5,960,000 | 5,964,000 | 5,964,000 | | |
| | 合併浄化槽修繕 | | | | 635,800 | | |
| 指定管理者支援事業交付金 | | 227,000 | | | | | |
| | 計 | 5,400,000 | 6,187,000 | 5,964,000 | 6,599,800 | | |
| | 差引 | △ 5,400,000 | △ 5,960,000 | △ 5,964,000 | △ 6,599,800 | | |
| 総合計 | | | △ 5,304,427 | △ 5,988,804 | △ 5,964,000 | △ 6,558,534 | |

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

| 評価項目 | | 判断基準 | 評価 |
|--|------------------------|---|----|
| 施設管理 | 施設の運営・清掃の状況 | 事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。 | ○ |
| | | 条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。 | ○ |
| | | 事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。 | ○ |
| | 光熱水費・環境への配慮の状況 | 施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。(※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外) | ○ |
| | | 省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。 | ○ |
| | 設備・備品の保守・管理状況 | 消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。(※消防設備が不要な施設は評価対象外) | ○ |
| | | 事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。 | ○ |
| | | 備品に過不足がなく、適切に管理されているか。 | ○ |
| | 事務手続きの状況 | 第三者への業務委託は適正に行われているか。 | ○ |
| 条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。 | | ○ | |
| 財務状況 | 収入の状況 (※無料施設は評価対象外) | 収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。 | ○ |
| | | 収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。 | △ |
| | | 料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。 | ○ |
| | 支出の状況 | 収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。 | ○ |
| | | 経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。 | ○ |
| 経理事務・帳票類の保管等 | 管理費用の執行状況は適正か。 | ○ | |
| 安全対策・危機管理 | 個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等 | 利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。 | ○ |
| | | 施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。 | ○ |
| | 利用者の安全対策・緊急時の対応 | 緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。 | ○ |
| | | 危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。 | ○ |
| | | 管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。(※加入不要な施設は評価対象外) | ○ |
| 利用者サービス | 利用者サービス向上の取組 | アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。 | ○ |
| | | 対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。 | ○ |
| | 施設利用者への対応 | 利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。 | ○ |
| | | 特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。 | ○ |
| 従業員の労働条件 | 労働条件の明示、帳簿類の整備等 | 労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。 | △ |
| | | 法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。 | △ |
| | | 就業規則が適正に整備されているか。 | △ |
| | | 36協定が適正に締結されているか。 | △ |
| | 労働条件の内容 | 労働時間の管理は適正か。 | △ |
| | | 賃金の管理は適正か。 | △ |
| | | 年次有給休暇の運用・管理は適正か。 | △ |
| | 各種保険・安全衛生 | 社会保険・労働保険に加入しているか。 | △ |
| 安全衛生の管理体制は適正か。 | | △ | |
| 個別事項 | | | |
| | | | |

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

プレーヤーの高齢化が進んでいる。各自治会の分館事業としての活用をPRしているが、その後の集客に効果が見えてこない
 コロナ禍の中において、昨年より利用者が増えたが、新たな愛好家を増やすまでには至っていないと思われるため、
 地元企業の福利厚生事業としての利用など、知っていただく機会を増やすような対応が必要と思われる

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

美しい芝のコースであることが大きなPRポイントであるため、コース及び景観整備に努めました
先の見えないコロナ禍の中、前年より利用者が増えました

②経費節減に対する取り組み

コース管理に必要な機器について、日常点検・整備を実施して、状態維持に努めました
物品等の購入はその必要性をしっかりと検討してから購入しています

③その他

(2)指定管理業務実施上の課題

継続利用者による年間券の比率が高い状況が続いているため、誘客の推進を進めていく必要があります

(3)次年度以降の取り組み

優れた景観を活かしていくためにも、コース管理に努め、高い顧客満足度の向上を維持しながら
生涯スポーツとしてのマレットゴルフの振興と普及を図ります

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・気持ちのいい場所でのプレーは楽しい
- ・適度なアップダウンが面白い
- ・コースのアップダウンが厳しい

②市からの改善指示に対する対応(※市から改善指示等があった場合のみ)

特になし